

あくしゅ



第 80 便



地域連携室

～薬剤科より薬に関するよくあるご質問について～

薬は水以外の飲み物で服用しても良いでしょうか？



グレープフルーツジュースが薬の代謝に影響を与えて、薬の効果が強く出てしまうことがあります。グレープフルーツに含まれるフラノクマリン類という物質が関係しており、ジュースにすると摂取量が多くなるため相互作用が起こる可能性があります。

牛乳は含まれるカルシウムが薬の成分と結びついて吸収が弱くなることがあります。逆に、吸収が促進され作用が強くなることもある薬もあります。

お茶は以前ほど言われなくなったようですが、お茶に含まれるカフェインが影響を及ぼす薬もありますのでやはり水が一番良いということになります。

食事を抜いたり、元々食べない場合の服用の仕方はどのようにすればよいでしょうか？



食事が1日2回の人もおられると思います。食後に服用するのは、薬で胃が荒れるのを防ぐのが主な目的です。食事ができなかったからといって薬を飲まない、体内の薬の量が低下してしまい、効果が得られないことがあります。クラッカーやクッキー1枚だけでも胃に入れてから薬を飲めば、食後に近い状態になり、胃の保護にもつながります。ただし、食後の血糖値を下げる薬や食後でないと吸収されない薬もありますので、事前に医師・薬剤師に確認をする方がよいでしょう。

使いかけの点眼薬は容器に書いてある使用期限まで使えますか？



容器に記載してある使用期限は、未開封での期限です。病院で処方してもらった点眼薬は、開封後1カ月程度で使い切るか、余ったものは使用せず処分してください。市販の点眼薬の期限は、開封後3カ月程度が目安とされています。こちらも余ったものは処分することをお勧めします。

また、薬が変色していたり、浮遊物がある場合は期限内でも使用しないでください。

かかりつけ薬局を持ちましようと言われる時代です。当院薬剤科は、入院患者様への薬剤指導に加えて、関連施設への訪問薬剤指導も行っています。薬について気軽に聞ける薬剤師さんが近くにいると安心ですね。



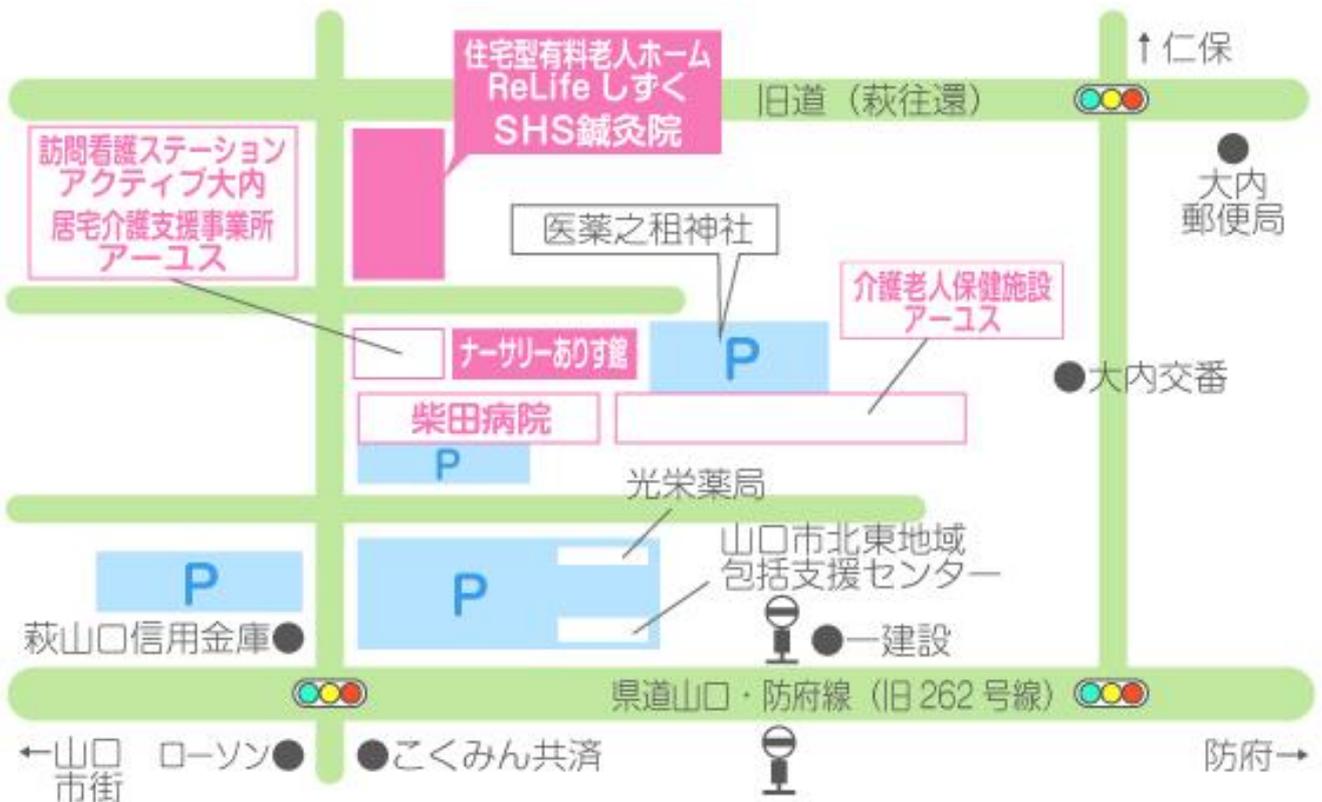
<基本理念>

私たちは利用者の人間性を尊重し、
保健と医療と福祉の研鑽につとめ、
地域社会に貢献します。

<モットー3S>

Speedy **S**teady & **S**miley medical service
迅速に 確実に ほほえみの医療サービス

<アクセスMAP>



<連絡先>

柴田病院	〒753-0221 山口大内矢田北五丁目11番21号
☎ 代表番号	083-927-2800
☎ 地域連携室	083-927-1847
介護老人保健施設アーユス	〒753-0221 山口市大内矢田北五丁目10番1号
☎ 代表番号	083-927-8363
居宅介護支援事業所アーユス	〒753-0221 山口市大内矢田北五丁目11番1号
☎ 代表番号	083-941-2001
訪問看護ステーションアクティブ大内	〒753-0221 山口市大内矢田北五丁目11番1号
☎ 代表番号	083-927-8358